

セクサロイド
機械人形を拾った少年













はあ...はあ...

わあ：
おっぱいが
指に吸い付いてく...

も、もう
我慢できない...っ！

はあ

ムニョ

モミ

ボクは食事を
とるのも忘れて
「彼女」の身体を
むさぼった...

はあ

はあ

はあ

この穴で
いいんだよね...？

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

造り物の人形とは
思えない程、彼女の
身体は柔らかく、そして
エロかった...



はあ

ああ…
初めての
セックス…

はあ

あ、あれ…？
うまく挿入いかない…

こ、こうして…
このままだに
押して…

ああっ…！
はい
挿入ったああ…っ！

初めての女性の
膣内…
すごい…あつたかい…

はあ

はあ

うわっ!
な、なに
コレ...っ!

いれ
挿入
肉が
うた
ただ
けで
ボク
のお
ちん
ギユ
ウギ
ユウ
に絞
めて
付け
てく
る...っ!

あ
あ
っ

も、
もう...っ
で射
精る...っ!

はあ

はあ

き、
きもち
いい...っ

はあ

はあ...はあ...
膣内
にっ
ちや
っば
い...
射
精
し
たい...
はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ



19.

はあ

す

ふん

はあ

かほ

ああ…っ
でる…っ！

膾内：
気持ちいい…



トキ

レ



タン

はあ





その後ボクは
出来るだけ
修復し、彼女に
『レイ』と
名前をつけた





ある程度
動けるようになった
レイはボクのお世話を
するようになった

シャ
Shower
Room



まだ少し「感情システム」が
機能してないけど、今のボクが
にとっては何の問題もなかった

おっぱい♪

ほらレイ…
いつものして♪

はあ

はあ

おっぱい♪
美味しい♪

今ではどんな時でも
レイはボクの言う事を
何でも聞いてくれる

んぐっ♪

んんっ♪

はあ

はあ

ああ...いい...
そこ、ボクの

おち○ちん
強くシゴいて...

はあ

...

はあ







ぐいぼ

今さっき
イッたばかり
だから...

ちよ、ちよっと
待って...

え？

ああ...っ！

ぐいぼ

はん

はあ

あっ

そんな...
吸っちゃ...っ！

はっ

はあ...はあ...
すご...っ！

ぐいぼ

ぐいぼ

ぐいぼ

ぐん

ぐん



はあ

じゅぽ

ぢゅぽ

ああ…
ボクのおち〇ちん
口の中で食べられ
ちやってる…



はっ

しゅぽ

ぶぶ

ぢゅぽ

ぢゅぽ

筋裏がくすぐったくて
気持ちいい…



そんな急に
持ち上げて…

うわっ！

ぶっ

ずぼぼぼ

はん

あっ

ぢゅぽ



ロマ〇コで
射精るう—っ！

も、もう…
イク…っ！

トロトロ

トロトロ

ブル

ブル



〜後日〜

amazon

ずっと裸のままだとあれなので
レイに機械人形専用の衣装を
着せてみた

なんでも機械人形用に特殊な
素材を使っているんだとか…

…にしても
エロいな…

食い込んでる…

ボクはもう
我慢できなく
なっていた

はあ

ジ…

はあ

はあ

ビク

ビク





はあ

そう、そう、
そのまま
腰を下ろして…

はあ

うわっ！
すごい…っ！
にゅるって
挿入っちゃった…！

はあ

はあ

よ、よーし…
このまま後ろから
いっぱい突いちゃうぞ…

レイはそのままじっとして
るんだぞ…

…

パン

パン



ああっ！
レイの膣内
気持ち良い…っ！

はあ

もっと甘えさせて…♪

もっとセックスしたい！
もっと気持ち良くしたい！

ああ…レイの
髪の毛の匂い…
甘くて良い匂い…♪

ボク専用の機械人形

セクサロイド

レイ…♪

レイ…♪

はあ

はん

あっ



おもいっきり
膣内で射精すよ…っ！

もうイクよ…
おマ○コ
締め付けて…っ！

あっ…
あぁ——っ！

はあ

はっ

はっ

ピン

ドッ

ドッ

ドッ

ドッ

ドッ

ドッ

ドッ

ドッ

ドッ

ドッ

この身体が全部
ボクのものだなんて
まだ信じられないよ…♪

ああ…
いつ見てもレイの身体は
エロくてキレイだよ…♪

はあ…はあ…
気持ちいいよ…♪

はあ

ボクは飽きもせず
何度も何度も
レイの身体を求めた…

レイは何も言わず
素直にボクの指示に
従った…

ボクにマ○コを
よく見せて…♪

はあ

はあ

ほら、そのまま足を
開いて…

それじゃあ、そろそろ
ベッドに行こうか…♪

くぱあ～









Pi

わわわ...

ごめんなさい...!

反省するから...!

はあ

はっ

ハア

ああっ

ぶっぶっ

だっ

はあ...はあ...
そんなにあ...
おち○ちん...
強くしちや...

ああ...っ

んあっ

またマ○コに
挿入っちやう...っ

あっ

ぐっちゅ

どっ

びっ

びっ



ああ——っ！

うわっ！
なにこれ…

さっきより…
すごい、マ○コ
締め付けてくる…っ！

はあ

びり
びり
びり

ぎゅ



はあ

ああっ

はあ

ずぶ

ずぼ

たぶん

たぶん

はっ

はあ

あん

ずぶ

...



長いキスの時間
最初は戸惑ったけど

レイの体温が伝わって
段々と心地よくなって
いった…

いつもしてる
セックスと全然
ちがう…

あったかくて
気持ちいい…

ああ…
やっとわかった…

はあ

はあ

あん

はん

レイの本当の
感情を…



ボクは捨てられた
セクサロイド
機械人形を見つけた…

偶然通りがかった
廃棄処理場で

立ち入り禁
廃棄物処理場



冷たい雨の中
彼女は独り
放置されて
いた…



はあ…はあ…
きもちいい…

レイの膣内
アツくなってるう…

レイもおマ○コ
気持ちいいんだね…♪

一緒に気持ち
よくなるろ…♪

ああ…っ
ずっとこうして
たいよ…

んあっ

はあ

はあ

ん

んっ

はっ

はあ

っ！



もうずっと
離さないから…っ！

はあ

ボクたち、ずっと
一緒だよ…っ！

毎日一緒に
お風呂に入って

はあ

ボクとずっと一緒に
暮らすんだ！

はあ

!?

はあ

毎日一緒に
ボクとセックス
して



ああ…
レイの膣内
気持ちいい…

好き…
大好き…

レイ…
レイ…

精子
で…っ

ああ…
イク…

おち○ちん
包まれてる…

身体…
あったかい…

はあ

はあ

あっ

好き…

セクサロイド
機械人形を拾った少年

No text



















































































